

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	膵臓癌
治療法	アブラキサン+ゲムシタビン併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	アブラキサン	ゲムシタビン
規格	100mg	200mg 1g
一般名	アルブミン懸濁型パクリタキセル	ゲムシタビン
一日投与量(規定)	125mg/m ²	1000mg/m ²
患者情報から算出した一日投与量	187.64 mg	1501.12 mg
実際の投与量	185 mg	1500 mg
	123.2 mg/m²	999.3 mg/m²
投与日	day1,8,15	
1クール期間	28日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	切除不能な膵癌
推奨経口剤	○このレジメンは中等度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: day2, 3, 4: 8mg/日
禁忌	1.重篤な骨髄抑制のある患者 2.重篤な感染症を合併している患者 3.本剤又はパクリタキセル、アルブミンに対し過敏症の既往歴のある患者 4.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 5.胸部単純X線写真で明らかで、かつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症のある患者 6.胸部への放射線療法を施行している患者
中止基準	各投与日の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 75,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (アブラキサン添付文書より改変)
副作用	<p>●アブラキサン</p> <p>重大 1.骨髄抑制 2.感染症、敗血症 3.末梢神経障害、麻痺 4.脳神経麻痺 5.ショック、アナフィラキシーショック 6.間質性肺炎、肺線維症 7.急性呼吸窮迫症候群 8.心筋梗塞、心伝導障害、うっ血性心不全 9.脳卒中、肺塞栓、肺水腫、血栓性静脈炎 10.難聴、耳鳴 11.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 12.重篤な腸炎 13.腸管閉塞、腸管麻痺 14.肝機能障害、黄疸 15.膵炎 16.急性腎不全 17.皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell症候群) 18.播種性血管内凝固症候群(DIC)</p> <p>その他 (20%以上)脱毛、感覚異常、無力症、 (5~20%)発疹、倦怠感、悪心、下痢、嘔吐、便秘、口内炎、関節痛、筋肉痛、食欲不振 (5%未満)そう痒症、爪異常、光線過敏症、発熱、浮腫、顔面腫脹、蕁麻疹、神経系障害、四肢痛、骨痛、疼痛、胸痛、 注射部位反応、腹痛、消化不良、腹部膨満、舌痛、口内乾燥、嚥下障害、口唇炎、背部痛、胸壁痛、 筋力低下、筋痙攣、脱水、呼吸困難、咽喉頭痛、咳嗽、胸水、鼻炎、鼻出血、喀血、発声障害、しゃっくり、 眼異常、不眠症、不安、血管異常、尿失禁、頻脈、不整脈、耳痛、乳房痛</p> <p>●ゲムシタビン</p> <p>重大 1.骨髄抑制 2.間質性肺炎 3.アナフィラキシー 4.心筋梗塞 5.うっ血性心不全 6.肺水腫 7.気管支痙攣 8.成人呼吸促迫症候群(ARDS) 9.腎不全 10.溶血性尿毒症症候群 11.皮膚障害 12.肝機能障害、黄疸 13.白質脳症</p> <p>その他 総蛋白低下、電解質異常、アルブミン低下、食欲不振、悪心、嘔吐、発疹、疲労感、発熱、インフルエンザ様症状 放射線照射リコール反応、血小板増加</p>
備考	

アブラキサン+ゲムシタビン併用療法 観察記録

所要時間: 2時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日		クール	回目	施行前内服薬()	入外()		
医師	指示医師: アブラキサン (mg) 一般名(アルブミン懸濁型パクリタキセル) ゲムシタビン (mg) 一般名(ゲムシタビン)			抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由 抗がん剤以外の薬剤の変更・追加			
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間	調剤	実施	
投与指示	本体	側管					
	生食250mL			2時間かけて点滴【125mL/h】			
		生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A			30分かけて点滴【200mL/h】		
		生食100mL+アブラキサン			30分かけて点滴【 mL/h】		
		生食100mL+ゲムシタビン			30分かけて点滴【200mL/h】		
本体終了後抜去							